



第64回電設工業展

JECA FAIR 2016

夢ある社会 電設技術で明るい未来!

会期 **5/25水** **26木** **27金**

10:30~17:00 10:00~17:00 10:00~16:30

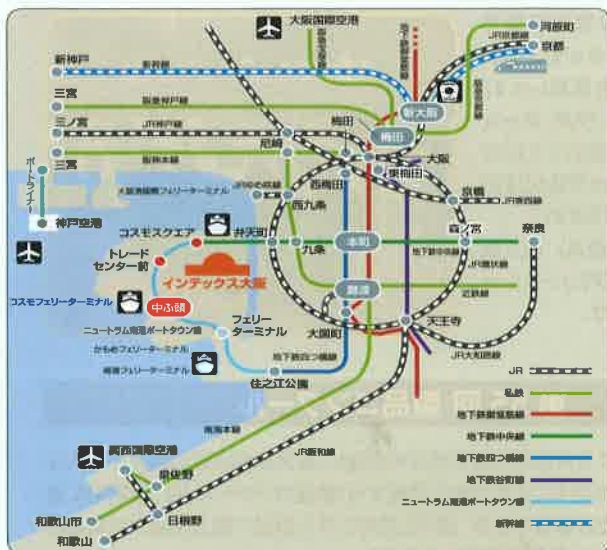
会場 インテックス大阪 3・4・5号館

一般社団法人 日本電設工業協会
Japan Electrical Construction Association

JECA FAIR

検索

入場無料



当社は小間 No. に出展しております。

ご来場をお待ちしております。

お問い合わせ先

一般社団法人 日本電設工業協会 JECA FAIR 事務局

〒107-8381 東京都港区元赤坂 1-7-8
TEL 03-5413-2163 FAX 03-5413-2166 MAIL info@jecafair.jp

入場登録方法

JECA FAIR は入場登録制です。登録には 2 つの登録方法があります。

1. 事前登録【3/23(水)～5/27(金)AMまで】

JECA FAIR 公式サイトからご登録ください。
ご登録頂いたメールアドレスに、来場者バッジをお送りします。
登録窓口に寄ることなく入場できます。

2. 当日登録

会場にある入場登録カードに必要事項を記載し、
名刺 2 枚を持って登録窓口へご持参ください。
当日登録は窓口が混雑しますので、スムーズに入場できる事前登録がお勧めです!

事前登録受付中!! ホームページよりお申込みください <http://jecafair.jp/>

スタンプラリーで4Kテレビ等豪華景品をGET!

会場内にある 5ヶ所のスタンプポイントでスタンプを集め、お楽しみ抽選コーナーへお持ちください。

抽選で豪華景品が当たります。

全来場者に参加資格があります。
抽選は最大5回、
当選はお一人様1景品まで。



※写真はイメージです。

事前登録者には
スタンプ2個を
プレゼント

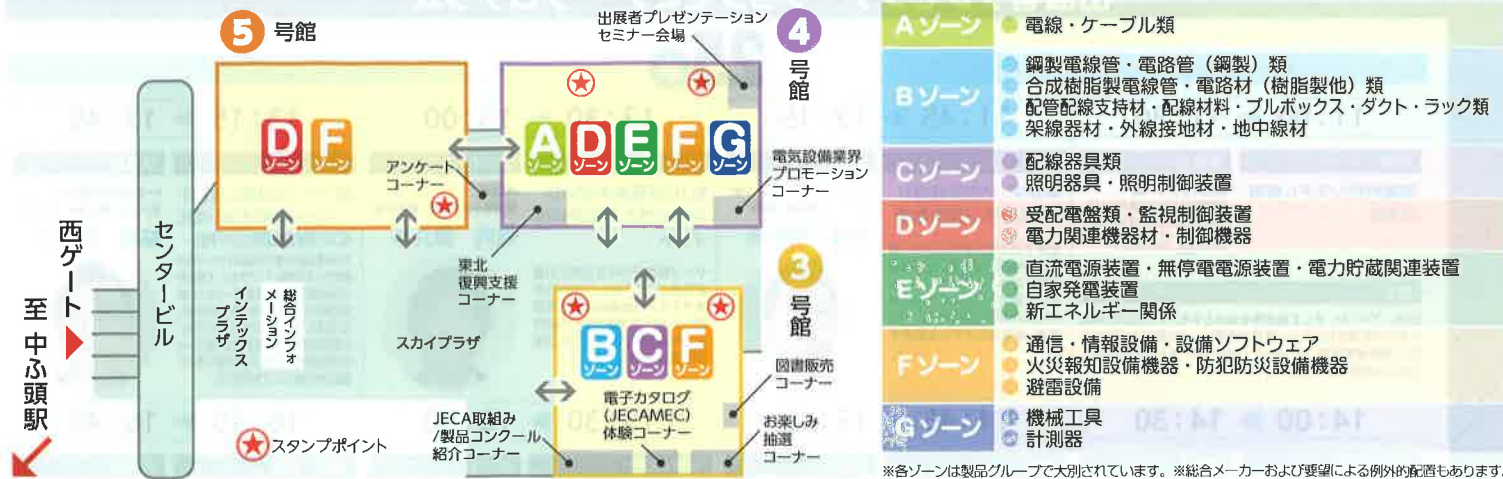
日にち・時間限定の
特別賞もご用意

2日目 AM来場賞 (100名)
インテックス大阪食券1,000円分

5/26(木) AM来場者100名様にインテックス大阪
で利用できる食券1,000円分が抽選で当たります!!
豪華景品と当たる確率は2倍になります!!



展示内容



出展者一覧

平成 28 年 3 月 14 日現在: 203 社

【出展者 あ】

アイキュージャパン(株)
アイホン(株)
アイリスオーヤマ(株)
アセイ工業(株)
アトム(株)
アメリカン電機(株)
アルプス・グリーンデバイス(株)
アルプス電気(株)
育良精機(株)
石田データサービス(株)
(株)京精器製作所
因幡電機産業(株)
(株)因幡電機製作所
(株)エイシンインターナショナル
エナジーサポート(株)
エヌティ・ティ・レンタルエンジニアリング(株)
(株)エネゲート
(株)MKエレクトロニクス
(株)エルム
(株)遠藤照明
大垣電機(株)
大崎電気工業(株)
オートメ新聞(株)
(株)オーム社
オーム電機(株)
音羽電機工業(株)
オムロンソフトウェア(株)

【出展者 か】

かがつう(株)
(株)カクタス
カナフジ電工(株)
カナフレックスコーポレーション(株)
(株)カワグチ
河村電器産業(株)
(一財)関西電気保安協会
神田通信機(株)
(株)関電工
キーサイト・テクノロジー合同会社
(株)木村電気工業
(一社)キャビネット工業会
(株)九電工
協栄産業(株)
共同カイテック(株)
共立継器(株)
共立電気計器(株)
(株)きんでん
(株)グッドマン
クニパックスツールズジャパン(株)
クラウドアンドナイマー(株)
(株)建設システム
光昭(株)
(株)コスモソフト

【出展者 さ】

埼広エンジニアリング(株)
佐島電機(株)

(株)サンキョウ
(株)三桂製作所
(株)サンコーシャ
三誠電気(株)
(株)サンミュロン
(株)サンリツ
三和電気計器(株)
(株)シーエスエー
JFEアドバンテック(株)
ジェフコム(株)
(株)茂山組
(株)システムズナカシマ
(株)指月電機製作所
篠原電機(株)
(株)ジャパン・エニックス
(株)昭電
昭和電線ケーブルシステム(株)
(株)新愛知電機製作所
新コスモス電機(株)
新生テクノス(株)
神保電器(株)
(株)須田製作所
住電機器システム(株)
住電日立ケーブル(株)
住友電気工業(株)
(株)スリーピークス技研
(株)双興電機製作所
双日マシナリー(株)
ソニービジネスソリューション(株)
(株)ソルトン

【出展者 た】

(株)第一エレクトロニクス
ダイキン工業(株) 電子システム事業部
(株)ダイテック
大同信号(株)
大東電材(株)
ダイトエレクトロン(株)
(株)ダイヘン
(株)泰和電器
タキゲン製造(株)
タケモトデンキ(株)
(株)立基
タナックシステム(株)
(株)中電工
DXアンテナ(株)
(株)テスター
(一社)電気設備学会
(株)デンケン
(株)電研精機研究所
(株)電材流通新聞社
(株)電設出版
テンパール工業(株)
(株)電波新聞社
東光電気工事(株)
(株)東芝
東神電気(株)
東拓工業(株)
東洋電機(株)
(株)東和サプライ

(株)トーエネック
(株)戸上電機製作所
土牛産業(株)

【出展者 な】

内外電機(株)
(株)永木精機
中西金属工業(株)
長野油機(株)
(株)七星科学研究所
(株)西田製作所
西日本電線(株)
ニシム電子工業(株)
(株)ジャパン・エニックス
日動電工(株)
日動工業(株)
(株)ニチフ
日油技研工業(株)
日新電機(株)
日鐵住金溶接工業(株)
日東化成工業(株)
日東工業(株)
日本アンテナ(株)
日本電設工業(株)
日本エイ・ヴィー・シー(株)
日本架線工業(株)
日本高圧電気(株)
日本デコテックス(株)
(一社)日本配線システム工業会
(一社)日本配電制御システム工業会
日本ワイドミュー(株)
布目電機(株)
ネグロス電工(株)
(株)ネットメカニズム

【出展者 は】

(株)白山製作所
(株)長谷川製作所
長谷川電機工業(株)
(株)ハタヤリミテッド
(株)パトライト
パナソニック(株)エコソリューションズ社
(株)浜田
バンドウイットコーポレーション日本支社
日置電機(株)
光商工(株)
日立金属(株)
(株)日立産機システム
ヒラキ電計機(株)
フィボックス(株)
藤井電工(株)
(株)フジクラ
富士電機機器制御(株)
不二電機工業(株)
フジプレコン(株)
フルーク
フルーク・ネットワークス
古河電気工業(株)
(株)ベッセル

ヘラマンタイトン(株)
ペンテアテックニカルソリューションズ(株)
宝商(株)
(株)ホシモト

【出展者 ま】

マサル工業(株)
マスプロ電工(株)
マテックス(株)
(株)マルタカ電器
マルチ計測器(株)
三菱電機(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
南電機(株)
ミノル工業(株)
未来工業(株)
(株)ムサシンテック
室本鉄工(株)
(株)明工社
(株)明興テクノス
(株)明電舎
メートン(株)

【出展者 や】

矢崎エナジーシステム(株)
(株)ユー・アール・ディー
(株)ユニケミー
ヨツギ(株)
(株)四電工

【出展者 ら】

ライオンパワー(株)
(株)ラインアイ
利昌工業(株)
(株)ロプテックス

【出展者 わ】

ワゴジャパン(株)

【出展者 海外】

Oriental Copper Co., Ltd.
KAI SUH SUH ENTERPRISE CO., LTD
J&D Electronics Co.,Ltd
Sicame Group
大同股份有限公司
Beisit Electric (Hangzhou) Co., Ltd.
Unic-Metals Co.,Ltd.



出展者プレゼンテーションセミナー プログラム

25水

11:00 ▶ 11:30	11:45 ▶ 12:15	12:30 ▶ 13:00	13:15 ▶ 13:45
演題 無電柱化システム実現の方法 講師名 双日マシナリー(株) SICAME AUSTRALIA Pty. Ltd. Business Development Manager Gregg Smith 氏	演題 業界初! 小型&軽量化 リチウムイオン非常電源 講師名 ソービジネスソリューション エナジー事業室 室長 石井 謙夫 氏	演題 新JISが要求するSPD の安全性と選定時のポイント 講師名 供略電 雷対策システム部 課長代理 遠内 健介 氏	演題 低圧Vケーブルの太径化による省エネ・ピークカットの達成と配線の一本化 (IEC501標準規格準拠化0017号) 講師名 (一社)電気設備学会 第一分団本電機工業会 博士(工学) 益尾 和彦 氏
概要 欧米、アメリカ、そして韓国等を始めとするアジア各国の地域における無電柱化システム実現の現状と、その基幹製品であるIPC(絶縁検査用型コネクタ)「PIRANHA」を用いた無電柱化システム実現の方法を紹介する。	概要 業界で初めてリチウムイオン電池で消防認定を取得、従来の鉛電池に比べ小型軽量化リチウムイオン電池。このリチウムイオン電池を用いた非常電源、UPS電源、蓄電池システムを紹介する。	概要 サン防備デバイス(SPD)の最新規格(JIS C 5381-1:2014)が要求するSPD故障時の安全性試験をクリアした電源用SPDの紹介と、SPD選定時のポイント及び最新IEC動向を紹介する。	概要 低圧Vケーブルの太径化による省エネ・ピークカットの達成と配線の一本化(IEC501標準規格準拠化0017号)「IEC501規格」に基づき低圧Vケーブルの導体サイズを2割にアップすると、工場全体で2%程度の省エネ・節電(ピークカット)効果が見込める。また日本全体では0.3%のCO削減につながる。「計算ソフト」を用いた経済的効果(増加投資回収年数5~10年の算出)と太径化に伴う布設工事上の課題と対応策についても解説する。
14:00 ▶ 14:30	14:45 ▶ 15:15	15:30 ▶ 16:00	16:15 ▶ 16:45
演題 3次元建築設備CAD [CADEWA Real 2015] 講師名 南西電工 開発システムズ・ウエスト 大塚 弘幸 氏	演題 LAN配線施工の品質 確認とトラブルシュー ティング 講師名 フルーク・ネットワークス シニア・セールス・エンジニア 高橋 英治 氏	演題 電気工事におけるス マートフォン・タブレットを 使った工事管理セミナー 講師名 建築システム 営業部 営業支援課 高木 啓 氏	演題 漏電検出True R方式(IG ベクトル理論)の測定/監 視によるメリット 講師名 佐島電機測 測So Brain 代表取締役 頭本 頼数 氏
概要 高品質な設備工事を実現すべく、設計に必要な技術計算や、施工で利用する材料等の部材を充実させるとともに部材の施工状況を把握するチェック機能を追加。また、多言語出力を可能とし、業界のグローバル化を支援する。	概要 メタルのLAN配線に流れる信号の周波数は、今や最大で500MHzに達している。このような状況下で配線の品質確認および、不良のトラブルシューティングはどのように行うのか、そのポイントを簡潔に説明する。	概要 スマートフォンのタブレット端末の活用によって、今後工事管理がどのように変化していくのか、スマートフォンなどの活用で工事管理が効率化するののちを分かりやすく解説する。	概要 設備のインバータ採用で、絶縁劣化の診断は通電状況が有効となる。10方式では誤差が大きく劣化の判断は困難。環境の変化の影響を受けにくいTrueR方式の測定及び監視におけるメリットの最新状況を紹介する。

26木

11:00 ▶ 11:30	11:45 ▶ 12:15	12:30 ▶ 13:00	13:15 ▶ 13:45
演題 廃棄物に対する最新法令の 動向とHAMADAのPCB、 蛍光灯 適正処理サービス 講師名 HAMADA 営業部 丸小野 愛梨 氏	演題 現代の電気設備におけ る高信頼性電気接続の 重要性 講師名 MILKON Multi-Contact AG マルチコンタクト社 Sascha. Mirkovic 氏	演題 配電盤、電気機器の設置 環境の見張り番! 「複合環 境センサ」のご紹介 講師名 日新電機測 電力機器事業本部 受電機器事業部 部長 堀江 貴 千林 曉 氏	演題 漏電検出True R方式(IG ベクトル理論)の測定/監 視によるメリット 講師名 佐島電機測 測So Brain 代表取締役 頭本 頼数 氏
概要 廃棄物の法律をすべて把握することは難しい。弊社では法律の変化にも迅速に対応。PCBや蛍光灯といった処理困難物における全国適正処理を提案し、確かな実績とノウハウで顧客のニーズに応える。	概要 現代の電気設備において、コスト削減と生命を守ることに伴う高信頼な電気接続の重要性とマルチコンタクト社コネクタについてプレゼンテーションする。	概要 複合環境センサは、「環境データ(温度・湿度・湿分付着)の監視・記録」と「空調機器の制御」により、お客様に「安心」「省エネ」「省力化」をお提供する製品である。本センサとその活用事例について紹介する。	概要 設備のインバータ採用で、絶縁劣化の診断は通電状況が有効となる。10方式では誤差が大きく劣化の判断は困難。環境の変化の影響を受けにくいTrueR方式の測定及び監視におけるメリットの最新状況を紹介する。
14:00 ▶ 14:30	14:45 ▶ 15:15	15:30 ▶ 16:00	16:15 ▶ 16:45
演題 架空配電線の潮流方向 の測定について 講師名 マルチ計測器測 測営業所所長 俵積田 将 氏	演題 電動機の省エネを 考える 講師名 中西金属工業測 EPD室 技術顧問 平田 正人 氏	演題 新築ビルディング電気 設備データベースの活 用方法と活用事例 講師名 (一社)電気設備学会 東日本設計 環境・設備設計 専任部長 梅田 誠 氏	演題 新製品TI450サーモグ ラフィを用いた配電 線路点検の提案 講師名 フルーク 特約店営業部 村井 瑛二 氏
概要 弊社の開発した「架空配電線の潮流方向測定器」は、架空配電線の電流値とその潮流方向を現場で簡易に計測、表示するとともに記憶したデータを測定後に出力する測定器である。	概要 エネルギー管理指定工場における省エネ対策には限界があり、さらに毎年削減するためには、軽負荷や無負荷の機械を停止させることが最大の省エネと考える。この為の新しい方法を提案する。	概要 延べ床面積1,000㎡以上、かつ高圧・特高受電の新築ビル電気設備データは1988年以降、毎年1,000件前後が登録され、2014年までの26年間で29,905建物でデータベース化された。このビッグデータ活用事例と活用方法について解説する。	概要 配電線路点検は、設備の多さと対象までの距離が遠いことからサーモグラフィの使用は少ないが、新製品TI450を用いることでコンパクトかつ効率的な点検が可能となった。その導入事例と製品仕様を紹介する。

27金

10:30 ▶ 11:00	11:15 ▶ 11:45	12:00 ▶ 12:30	12:45 ▶ 13:15
演題 電設現場におけるフル ーク・オシロスコープの新 提案 講師名 フルーク 特約店営業部 鈴木 健一 氏	演題 業界ベストセラーCADWe'll シリーズ最新版「CADWe'll Tlas 8 E」の紹介 講師名 関タイテック 関西事業所 CAD営業第2課 坂東 恒太 氏	演題 雷被害を低減する OTOWA製品の紹介 講師名 宮羽電機工業測 第二営業部 部長 広瀬 剛志 氏	演題 未来をひらく 非接触電圧測定技術 講師名 日置電機測 開発部 開発1課 柳沢 浩一 氏
概要 電気設備の高圧化に伴う現場の問題点から、新発売のオシロスコープ「Fluke 120Bシリーズ」による新しい測定方法の提案を事例を交えて紹介する。	概要 2Dの直感的でわかりやすい操作性と3Dリアルタイム運動で業務を効率化。最新のBIM対応機能も充実。その他、新サービスとして開発中の「設備向けクラウドコンピューティングサービス(仮称)」を紹介する。	概要 気候急変時代において電気設備の「落雷リスク」への知識と適切な雷対策が重要となっている。社会インフラやスマート社会で活躍するOTOWAの雷対策製品を紹介する。	概要 金属部に触れず電圧を測定する非接触電圧センシング技術。業界唯一の非接触式電力計・電圧計後継器を生み出したセンシング技術を紹介する。さらに、開発中の信号計測用非接触電圧プローブを提案する。
13:30 ▶ 14:00	14:15 ▶ 14:45	15:00 ▶ 15:30	15:45 ▶ 16:15
演題 電力品質改善に向けた ソリューション 講師名 ニチコン測 コンデンサ事業本部 技術部長 西口 昇 氏	演題 CO ₂ 削減に貢献する変圧 器用アモルファスコアの特 長とその組立事例紹介 講師名 日立金属測 高級金属カンパニー 数値化材料技術 技術士(工学) 東 大地 氏	演題 エネルギー関連 包括支援サービス PQMO(ピクモ)の紹介 講師名 大崎電気工業測 営業本部 システム・機器部 部長 坪井 良浩 氏	演題 電動機の省エネを 考える 講師名 中西金属工業測 EPD室 技術顧問 平田 正人 氏
概要 現在、日本の電力事情における電力品質の改善課題を紹介し、それぞれに対する解決方法、対策設備について説明する。	概要 電磁鋼板をコアに使用した変圧器に比べて鉄損を約1/3に低減し、CO ₂ 排出を削減するアモルファスコアの特長とその導入メリット、およびアモルファスコアを変圧器に組み立てる工程の事例を紹介する。	概要 現在、多くの省エネサービスが存在し差別化が難しい。その中でも10年以上に渡り省エネサービスを提供し続け進化してきた弊社が、そのノウハウをまとめたワンストップサービス「PQMO」を紹介する。	概要 エネルギー管理指定工場における省エネ対策には限界があり、さらに毎年削減するためには、軽負荷や無負荷の機械を停止させることが最大の省エネと考える。この為の新しい方法を提案する。

※記載内容は諸般の事情により変更となる場合がありますのでご了承下さい。プレゼンテーションセミナーの内容や聴講についてのお問い合わせは、公式サイトに記載の各担当者へお問い合わせ下さい。

特別講演会

テーマ:『為せば成る!』(誰にでも出来るセルフマネジメント、自己実現法)

講師:大畑 大介氏(元ラグビー日本代表)

日時:5月25日(水) 13:30~14:45 会場:インテックス大阪 国際会議ホール

お申込み方法

JECA FAIR 公式サイトからお申込みください

<http://jecafair.jp/>

お申込み締切

申込み締切日は5月18日(水)、もしくは

定員400名になり次第とさせていただきます。



聴講
無料
(登録制)

併催事業・特別企画

リクルーティングフェア 2016

1. 電気設備業界の「就職情報ポータルサイト」を展開

電気設備業界の魅力や社会的役割、技術社員の働き方を紹介するとともに、会員企業の企業案内や採用に向けた情報などをホームページ <http://www.jeca.or.jp> から発信します!



2. 「電気設備業界プロモーションコーナー」

①若手技術者によるパネルディスカッションを開催し、電気設備業界の魅力、働き方、これまでの体験を語ります。
また、電気設備工事業界を肌で感じる参加型・体験型イベントを実施します。詳細は JECA FAIR ホームページに随時紹介していきます。参加した学生には記念品を差し上げます。
②会員企業(正会員)の入職案内・企業案内リーフレットを設置します。
→4号館



東北復興支援コーナー

JECA × 東北物産展

災害時に役立つ電気設備製品を紹介するとともに、東北の物産品を販売するなど、電気設備業界をあげて東北の復興を支援していきます。→4号館



JECA 取組みコーナー

当協会ならびに都道府県協会、関係団体等の活動成果や取組みを紹介します。→4号館



第55回 製品コンクール

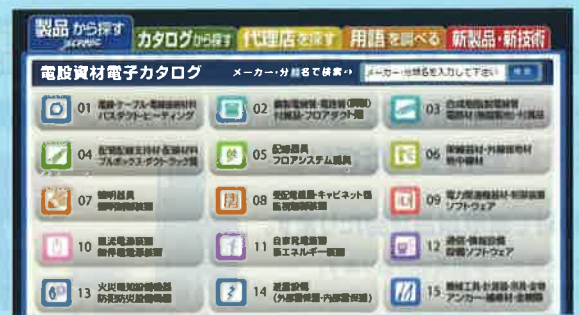
電気設備に関連する資機材の進歩改良を促進し、電気設備技術の向上と電気保安の一層の確保を図ることを目的に開催する「製品コンクール」は、会期中に審査委員による厳正な審査の結果、優秀と認められた製品に国土交通大臣賞などの賞が7月1日(金)の表彰式で授与されます。



※ JECA FAIR 公式サイトで「注目の製品」として掲載します(5月2日~)。

電設資材電子カタログ(JECAMEC)体験コーナー

電設資機材の取扱いメーカー・製品情報等が検索できるJECAMECの操作体験ができます。約2万社のメーカー、ディーラー会社が掲載されています。→3号館



各社の最新技術・ノウハウなどを紹介・発表します!

受講無料

→4号館